

令和4年度（2022年度）EMS実施結果 及び 令和5年度（2023年度）目標

環境局 環境エネルギー課

内 容

- 1 札幌市のEMS
- 2 令和4年度（2022年度）EMS実施結果（管理項目の実績）
- 3 令和4年度（2022年度）EMS実施結果
 - (1) 全庁目標の達成状況
 - (2) 個別目標の達成状況
 - (3) 公共工事に関する目標の達成状況
- 4 令和5年度（2023年度）目標
 - (1) 全庁目標
 - (2) 個別目標
 - (3) 公共工事に関する目標

1 札幌市のEMS

札幌市では、2000 年度より環境マネジメントシステム（EMS）の構築・運用を開始し、2001 年度には、EMS の国際規格である ISO14001 認証を取得しました。

その後、「エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律」や「地球温暖化対策の推進に関する法律」の改正・施行により、さらなる温暖化対策の強化が必要となったため、ISO14001 認証を返上し、2011 年度からは、札幌市の実情に合った新しいEMS の構築・運用を開始しています。

近年、気候変動の影響が深刻化する中、脱炭素社会の構築に向けて、気候変動対策は大きな転換期を迎えています。地球の平均気温の上昇を 1.5℃に抑える努力を追求するというパリ協定の目的を踏まえて、札幌市では 2050 年に温室効果ガス排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を宣言するとともに、2030 年についても高い目標を掲げて温室効果ガスの排出量の削減に取り組んでいくこととしました。

2023 年度は、温室効果ガス排出量の削減目標の達成に向けて、省エネルギー対策の徹底や再生可能エネルギーへの転換等の取組を推進しています。

2 令和4年度（2022年度）EMS実施結果（管理項目の実績）

管理項目		
温室効果ガス排出量	実績	（単位）
エネルギー起源 CO ₂	397,454（前年度比：94.2%）	CO ₂ 換算（t-CO ₂ ）
非エネルギー起源 CO ₂	210,555（前年度比：109.7%）	CO ₂ 換算（t-CO ₂ ）
一酸化二窒素	36,473（前年度比：100.0%）	CO ₂ 換算（t-CO ₂ ）
メタン	9,739（前年度比：101.4%）	CO ₂ 換算（t-CO ₂ ）
合計	654,221（前年度比：99.1%）	CO ₂ 換算（t-CO ₂ ）
エネルギー使用量	実績	（単位）
電気	164,110（前年度比：99.0%）	原油換算（kL）
都市ガス	25,728（前年度比：98.1%）	原油換算（kL）
A重油	8,728（前年度比：97.2%）	原油換算（kL）
自動車	1,694（前年度比：98.3%）	原油換算（kL）
その他	8,242（前年度比：98.4%）	原油換算（kL）
合計	208,502（前年度比：98.8%）	原油換算（kL）

※数値は四捨五入で表記しているため、合計と一致しないことがあります。

3 令和4年度（2022年度）実施結果

(1) 全庁目標の達成状況

全庁目標：温室効果ガス排出量を2030年度までに（2016年度比で）60%削減

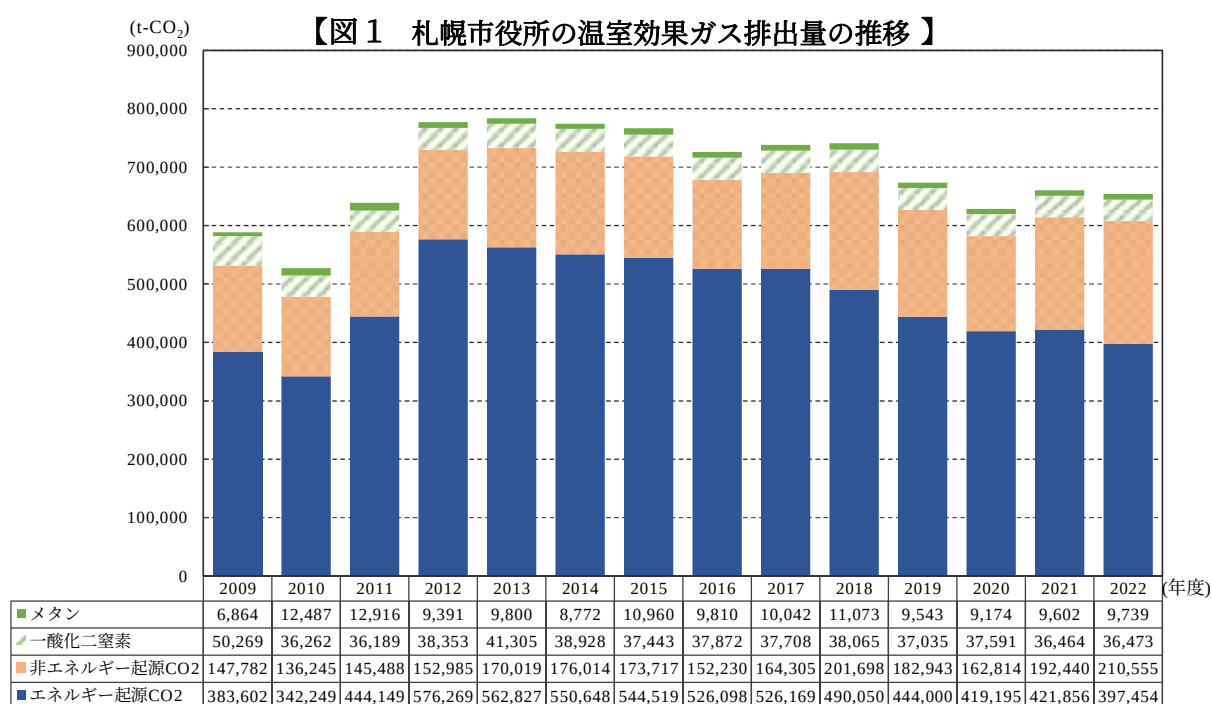
結果：2022年度の温室効果ガス排出量は 654,221 (t-CO₂) となり、
2016年度の排出量 726,010 (t-CO₂) と比較して 9.9%の削減となりました。

事務室等で使用されるエネルギーの温室効果ガス排出量について、2021年度と比較した場合、エネルギー起源CO₂の温室効果ガス排出量は5.8%減少となりました。2022年度は、“新型コロナウイルス感染症対策の施設運用”※により増加したエネルギー使用量よりも、夏期と冬期の気象が前年度と比較して穏やかだったことにより減少したエネルギー使用量が多かったため、全体的にエネルギー使用量が減少しました。

今後も様々な状況の中で温室効果ガス排出量を減らしていくため、日常的な省エネ・節電の継続や見直しに取り組んでいく必要があります。

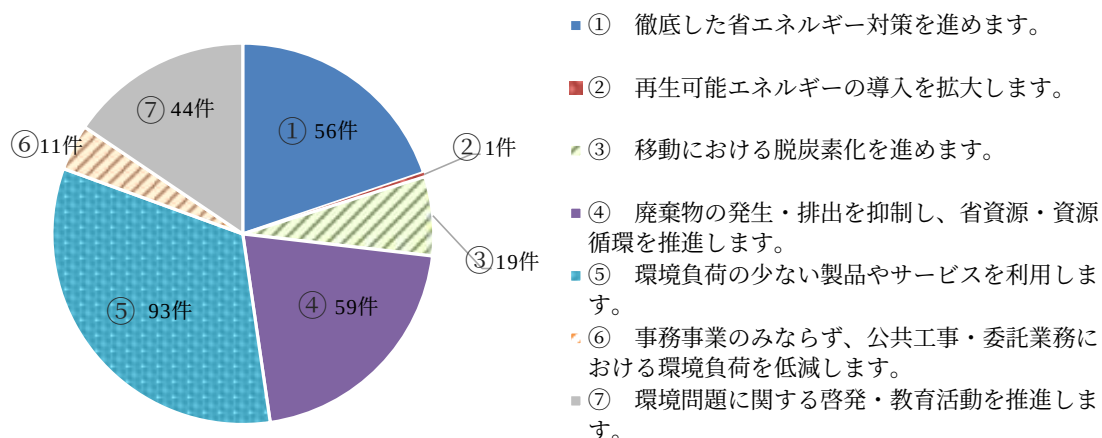
一方、温室効果ガス排出量全体について前年度と比較した場合、0.9%減少となりました。排出量のうち、非エネルギー起源CO₂が9.7%増加しましたが、この増加した理由は、主に清掃工場における焼却ごみに占めるプラスチック量がコロナ禍の影響により増えたことが要因です。

※“新型コロナウイルス感染症対策の施設運用”とは、ワクチン接種会場などの設置や、経済活動の回復により前年度と比較して開館時間が長い施設が増えたこと、施設内の感染拡大を防ぐため換気や加湿を強化することを指します。

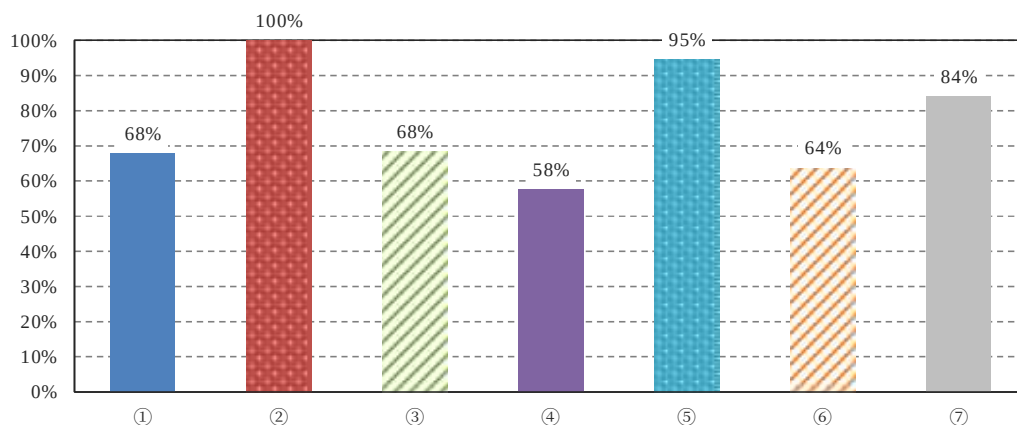


(2) 個別目標の達成状況

【図2 2022年度個別目標 環境方針分類（283件）の内訳】



【図3 2022年度個別目標 各分類の目標達成状況】



※個別目標とは、各課で必ず1個以上設定し、次の項目を含むもの。

- 1 「札幌市気候変動対策行動計画」“第7章 2030年の目標と達成に向けた取組（市役所編）の具体的な取組”に該当する取組（必須）
- 2 各局（区）の局（区）実施プランに記載した「環境配慮の取組」（任意）
- 3 その他の環境配慮の取組（任意）

※各課単位の具体的な目標と達成状況に関しては【別紙1】を参照。

(3) 公共工事に関する目標の達成状況

【別紙2】参照

※公共工事に関する目標は、各プロジェクト会議（土木部門、建築・設備部門、雪対策部門）で決定します。

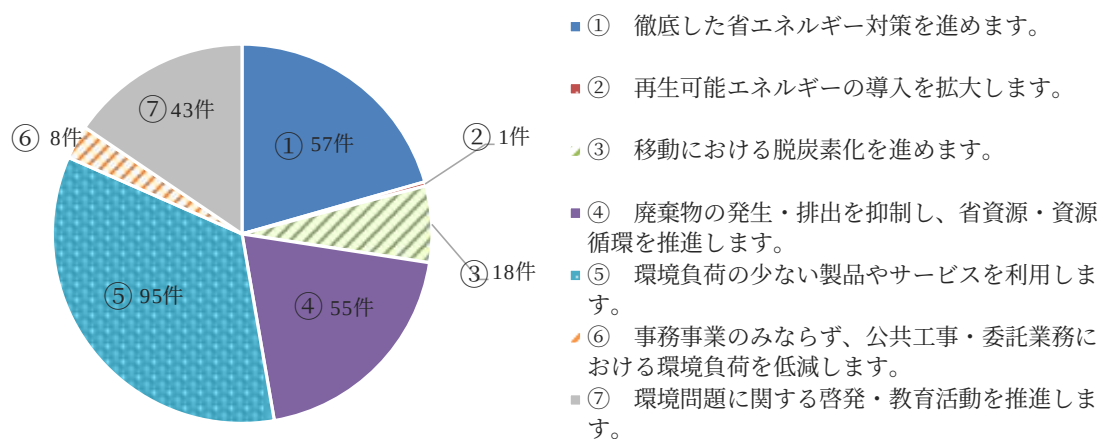
4 令和5年度（2023年度）目標

(1) 全庁目標

温室効果ガス排出量を2030年度までに（2016年度比で）60%削減

(2) 個別目標

【図4 2023年度個別目標 環境方針分類（277件）の内訳】



※個別目標とは、各課で必ず1個以上設定し、次の項目を含むもの。

- 1 「札幌市気候変動対策行動計画」“第7章 2030年の目標と達成に向けた取組（市役所編）の具体的な取組”に該当する取組（必須）
- 2 各局（区）の局（区）実施プランに記載した「環境配慮の取組」（任意）
- 3 その他の環境配慮の取組（任意）

※各課単位の具体的な目標に関しては【別紙4】を参照。

(3) 公共工事に関する目標

【別紙5】参照

※公共工事に関する目標は、各プロジェクト会議（土木部門、建築・設備部門、雪対策部門）で決定します。